

2019年3月29日

「ippo-ippo WEB」と「QUPiO WEB版」をリニューアル

～ICTを活用した情報提供サービス～

SOMPOヘルスサポート株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：角 秀洋、以下「SOMPOヘルスサポート」）は、Webによる情報提供サービス「ippo-ippo WEB」と「QUPiO WEB版」を統合し、2019年4月2日より「QUPiO Plus（クピオプラス）」として新たにサービス提供を開始します。

1. 背景

厚生労働省は、第3期医療費適正化計画（2018～2023年）^{*1}において、保険者機能の発揮を幅広く総合的に評価する観点から、特定健診・保健指導の実施率に加えて、健診結果の分かりやすい情報提供や医療機関の受診状況の確認、後発医薬品の使用促進等を後期高齢者支援金^{*2}の減算（インセンティブ）指標に位置づけました。

こうした背景の下、SOMPOヘルスサポートは、健康意識向上による疾病発症・重症化予防と後期高齢者支援金の減算指標に対応することを目的として、「ippo-ippo WEB」^{*3}と「QUPiO WEB版」^{*4}を統合し、「QUPiO Plus（クピオプラス）」として新たにサービス提供を開始することとしました。

- *1 行政、保険者、医療関係者が連携した予防・健康づくり、医療費適正化の推進を目的とした計画
- *2 75歳以上の高齢者が加入する医療保険制度に対し、現役世代が加入する保険者（健康保険組合、共済組合、協会けんぽ等）が支援する制度。患者負担を除く医療給付費の約4割がこれにより賄われています。
- *3 SOMPOヘルスサポートの保健指導のノウハウと知見を活かし、且つ後期高齢者支援の減算指標の複数の項目に対応した2018年4月から販売を開始している健康ポータルサイトです。
- *4 2019年1月にSOMPOヘルスサポートと合併したヘルスケア・コミッティー株式会社（以下、「HCC」）が2005年から提供している健康意識の向上による疾病の発症・重症化予防を目的とした情報提供サービスです。合併後の現在も多くの保険者にサービスをご利用いただいております。

2. 本サービスの概要

保険者に蓄積されている特定健診やレセプト等の健康・医療データをもとに、加入者に対しICT（情報通信技術）を活用して、加入者個々人の状態に合わせた健康情報を分かりやすく提供するサービスです。サービスの詳細は以下の通りです。

特徴	概要
① 利用率を高める仕組み ^{*5}	<ul style="list-style-type: none"> ・健康行動に対しポイントを付与し、ポイントを商品に交換できるポイントプログラム ・ウォーキングなどのイベントを開催する機能
② 保健事業を効率的に実施	<ul style="list-style-type: none"> ・医療費通知等のペーパーレス化 ・保健指導のモニタリング等も同一サイト内で対応
③ 管理画面が充実	<ul style="list-style-type: none"> ・受診が必要な加入者の受診状況を確認することが可能 ・医療費、ジェネリック通知等の閲覧状況の確認が可能

*5 ポイントプログラムとイベント機能を活用して、HCCで培った利用率向上施策を提案します。

3. 提供開始時期

2019年4月2日10時（予定）

4. 今後の展開

SOMPOヘルスサポートは、これまでに培った知見やノウハウとAI・デジタル等の先進的技術を組み合わせ、利便性や効果の向上を目的として個々人にパーソナライズ化された情報提供サービスの展開を進めています。

以上